

進路選択 どうかかわる？

♪エピソード♪

中学3年生のユウコさんは、進路選択について真剣に考える時期を迎えています。下校中、仲のよい友達3人で進路についての話になりました。

ユウコさん : 「みんな、もう、進学先決めた？」

ミキさん : 「私は、学力ギリギリだけど、進学校のA高校を受験しようと思ってるよ。やりたいことがはっきりしているわけではないけど、大学にも行きたいし。」

アリサさん : 「私は、バレーボールを頑張りたいから、私立のB高校の裁量枠で受験したいと思っているわ。でも、家から遠くて通うのが大変そうなんだよねえ。」

ユウコさん : 「私は、将来やりたいことも決まっていなくて、頑張りたい部活動があるわけでもないから、どうしたらいいんだろう。二人とも家の人には相談してる？」

ミキさん : 「一応しているよ。お金のこともあるしね。」

アリサさん : 「そうだね。うちの親は、高校の後どうするのかを心配しているみたい。でも、いろいろ言われると、素直に聞けないんだよね。」

ユウコさん : 「わかるなあ。でも、やっぱり、悩んでいることも含めて相談してみようかなあ。」

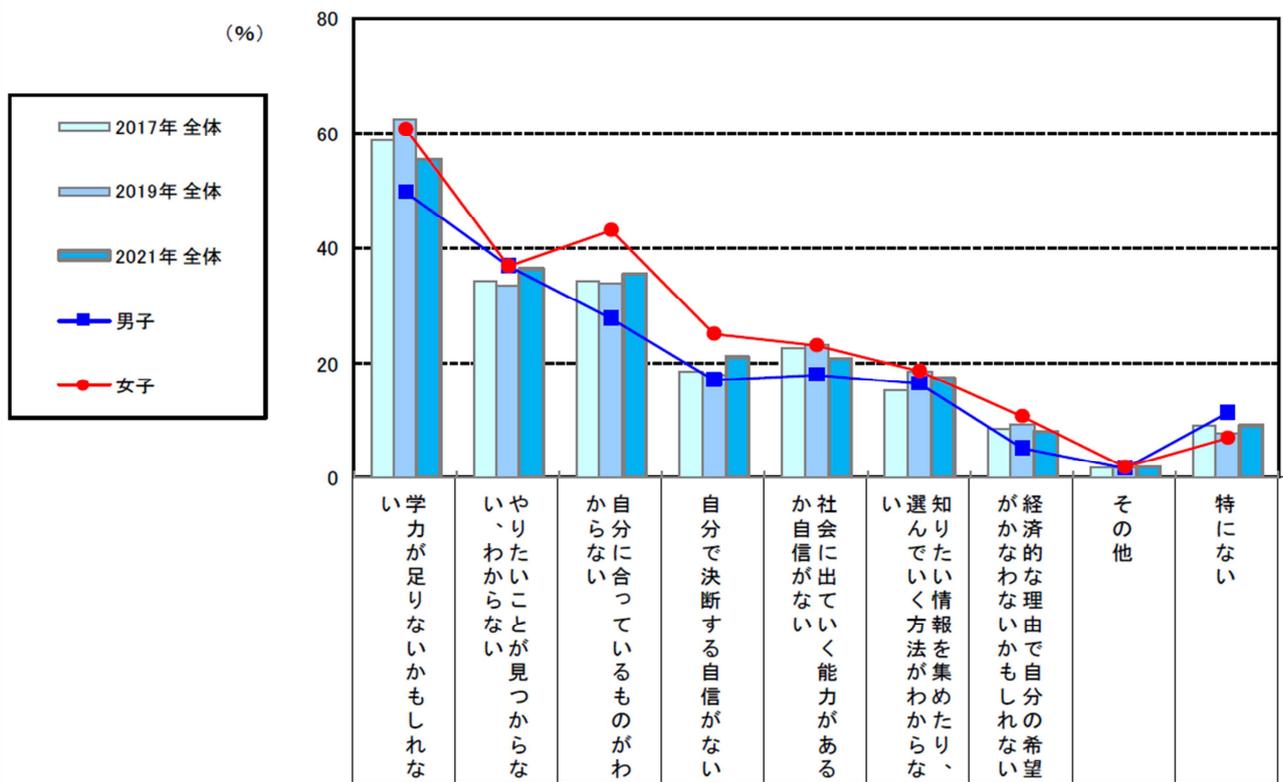
① ユウコさんに相談されたら、どのような話をしますか。

② 進路選択の場面で子どもが悩むこととして、どんなことが考えられますか。

③ 進路選択をしていくとき、親として子どもとのコミュニケーションの中で「大切にしていきたいこと」「気をつけていきたいこと」は何ですか。

資料

進路選択についての気付き【高校生】



(一般社団法人全国高等学校PTA連合会・株式会社リクルート合同調査第10回「高校生と保護者の進路に関する意識調査」2021より)